

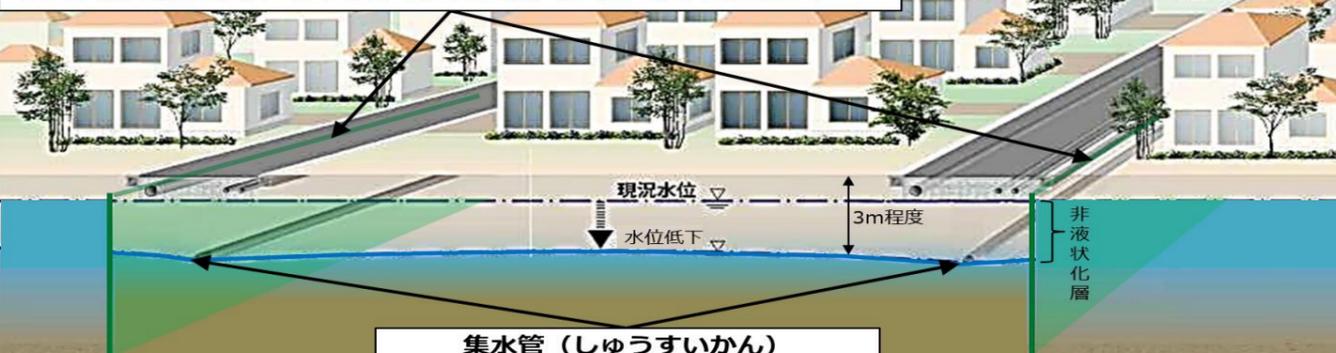
## 【1. 事業（工法）概要】

- 地表面下約3mを液状化しない層とすることにより、液状化が発生する可能性を軽減し、液状化の被害を抑制する工法

⇒ 道路等の公共施設と宅地の一体的な対策（地区全体の対策）

### 遮水鋼矢板（しゃすいこうやいた）

- 道路に遮水鋼矢板を設置し、地区を囲みます。
- 遮水鋼矢板により、地下水が地区内に流入しないようにします。



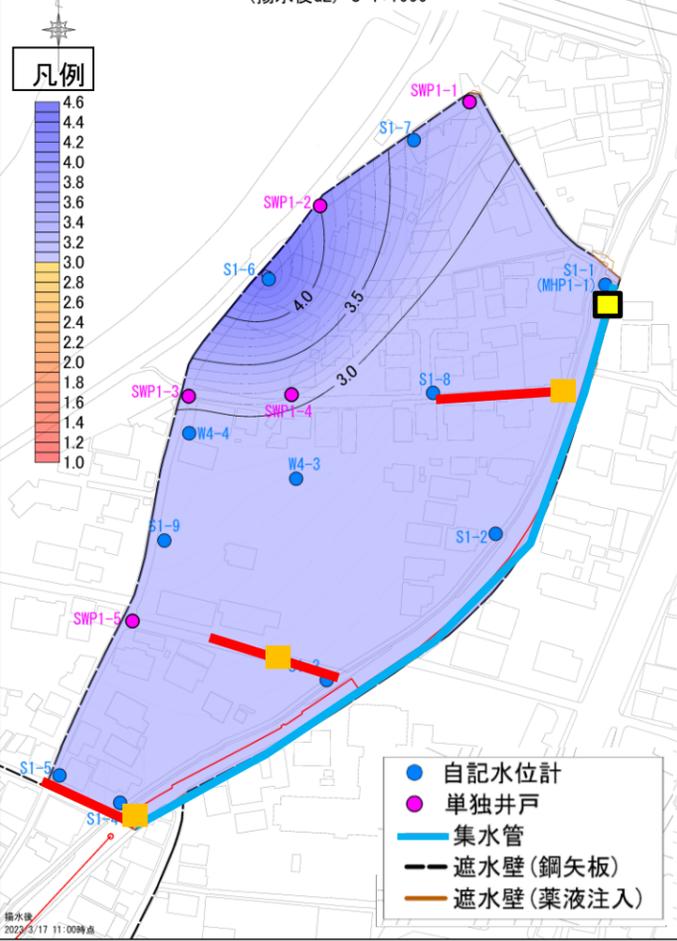
### 集水管（しゅうすいかん）

- 道路に設置した集水管により地下水を集め、徐々に地下水位を下げます。

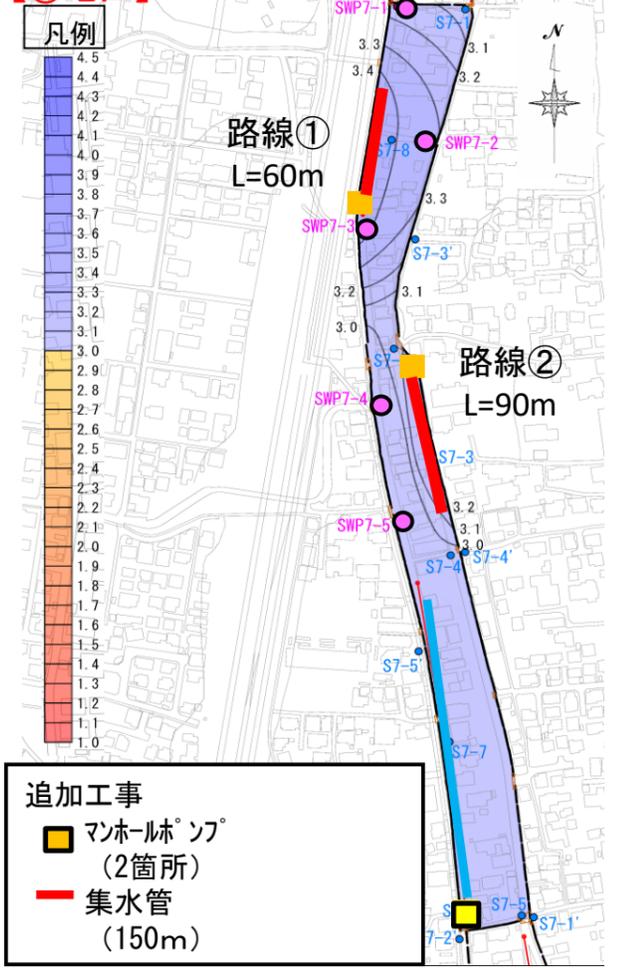
## 【3. 追加工事概要（案）】

### 【①地区】 地下水コンター図（①地区）

（揚水後GL）S=1:1000



### 【⑦地区】



## 【2. 地下水位低下状況】

### 事業実施地区

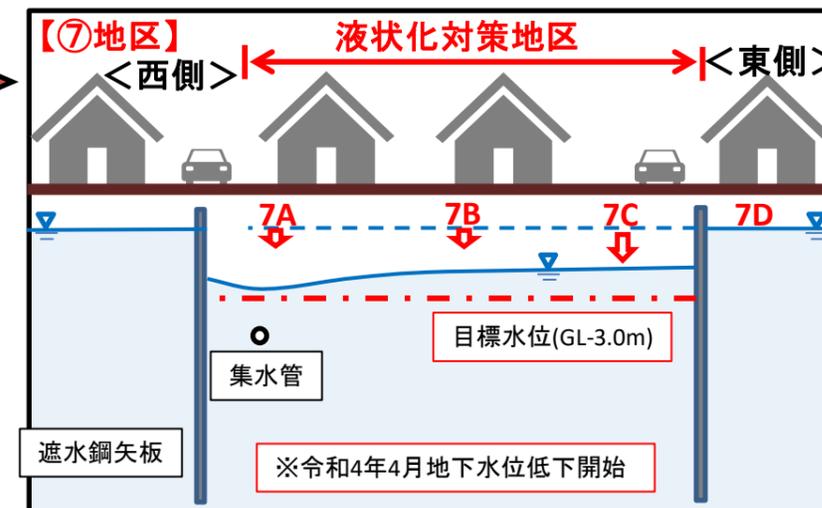
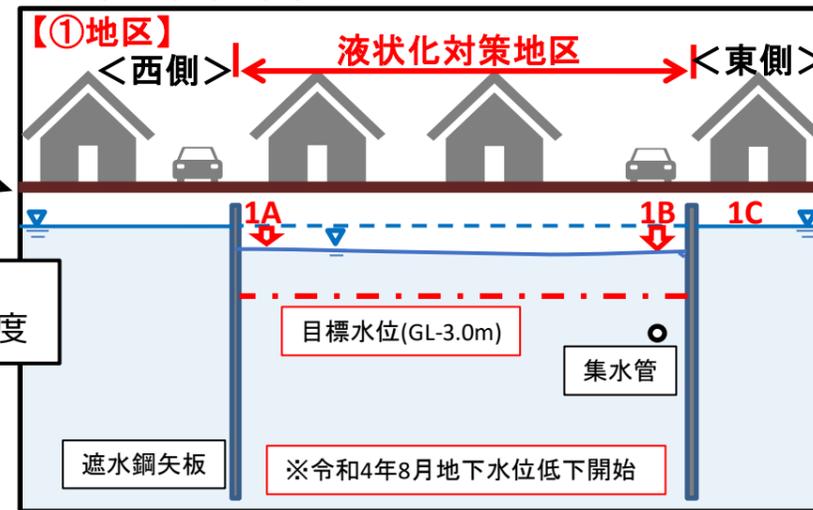


①地区：  
GL-1.7~1.8m程度

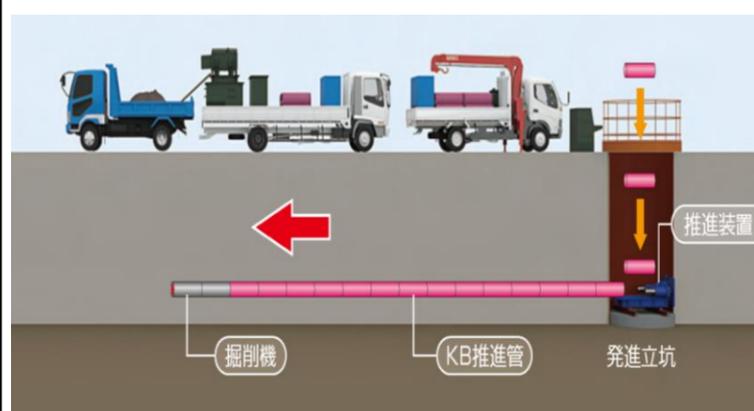
⑦地区：  
GL-1.8~2.7m程度

- 地下水位低下工法対策区域
- 地下水位低下中
- 地下水位低下完了

### 地下水位低下状況



### 追加工事イメージ図



- 発進立坑から推進工法で集水管を設置し、到達後にマンホール及びマンホールポンプを設置する。

## 【4. 追加工事スケジュール】

項目	R5	R6	R7
①地区	調査 R5.8末	詳細設計 工事	地下水水位低下 事業効果確認
⑦地区	調査	詳細設計 工事	地下水水位低下 事業効果確認

- 概算工事費：①地区 工事費算定中  
⑦地区 150,000（千円）
- 事業：当初計画通り、令和7年度完了予定